

民間共同住宅の私設メーター等設置基準

(制定 昭和 62 年 12 月 1 日課長決)

(最近改正 令和 7 年 2 月 27 日)

1 目的

この基準は、大阪市水道事業給水条例施行規程第 33 条に定める建物のうち、民間共同住宅における私設メーター等の基準等について定める。

2 私設メーター等の設置基準

普通指示方式とする場合は、次に掲げる (1) ～ (5) の事項に適合すること。

ただし、遠隔指示方式とする場合は、次に掲げる (1) ～ (6) の事項に適合すること。

(1) 私設メーターの規格は次のとおり

計量法に基づいて製造されたメーターであり、種類は水道メーターとすること。

口径(mm)	形 式	全長(mm)	取 付 ね じ 部		参 考 規 格
			外径／山数 (mm) (山／inch)	(注 1) 呼び	
13	接線流羽根車単箱乾式	100	φ 26.441／14	G 3／4	JIS B 8570-1、JIS B 8570-2
20	接線流羽根車複箱乾式	190	φ 33.249／11	G 1	〃
25	接線流羽根車複箱乾式	225	φ 41.910／11	G 1 1/4	〃
30	接線流羽根車複箱乾式	230	φ 47.803／11	G 1 1/2	〃
40	接線流羽根車複箱乾式	245	φ 59.614／11	G 2	〃
	たて型軸流羽根車式	245	φ 59.614／11	G 2	〃 (注 2)
50～100	たて型軸流羽根車式	メーカー汎用品で全長寸法及び取付フランジ寸法は上水規格又は JIS10K 規格とする			〃
150～300	電磁式	メーカー汎用品で全長寸法及び取付フランジ寸法は上水規格又は JIS10K 規格とする			〃

注 1 J I S B 0202 (管用平行ねじ) B 級

2 メーター下ケース主要寸法は接線流羽根車式と同じ

(2) 私設メーターの設置場所

ア 各戸 (住宅、店舗、事務所、共同給水設備等) に私設メーターを取り付けていること。

イ メーターは、住居の外から容易に計量、取り替えができること。

ウ メーターは、水平に設置すること。ただし、取付姿勢が表記されているものについては、表記どおりとする。

エ メーター室は、水の溜まらない構造とすること。

オ メーター室は、施錠しないこと。

カ 電気、ガス等のメーターと統括設置する場合は、各メーターの維持管理に支障とならないよう配置すること。

(3) 止水栓等の設置

ア メーター上流側に止水器具を設置すること。

イ 止水栓等は、伸縮機能を備えたものを使用すること。

ウ 止水栓等に部屋番号札の取付けをすること。

(4) 私設メーターの設置標準空間

別図のとおり設置すること。

(5) 受水槽及び直結給水用増圧装置（以下「増圧装置」という。）等の構造等

ア 受水槽の構造及び受水槽以下の給水設備については、建築基準法施行令第129条の2の5（給水、排水その他の配管設備の設置及び構造）第2項及び、給排水設備技術基準〔建設省告示第1597号〕に基づくほか、「大阪市給排水設備の構造と維持管理に関する指導基準」によること。

イ 増圧装置及びそれ以下の給水装置、並びに配水管水压による直結給水においては、本市の「直結給水設計施行基準」に基づいて施工されていること。

(6) 遠隔指示メーターシステム

ア 本市の型式承認を受けたものであること。

イ 構造

（ア）基メーターは、（1）のとおり。

（イ）発信器のリード線と伝送線との接続は確実にを行い、かつ容易に取り外しできるようにすること。

（ウ）電源の供給は、AC100V商用電源を使用すること。

ウ 集中検針盤

（ア）計量が容易な場所で、建物内1階共用部分に設置すること。

（イ）原則として1棟1カ所に設置すること。

（ウ）計量値表示窓の高さは、床面から1.5m程度とすること。

3 私設メーターの局管理の適用を受けるための条件

私設メーターの局管理を希望する共同住宅は、前項に定める基準のほか、「共同住宅の各戸メーター局管理に関する要綱」に適合していること。

4 提出書類

民間共同住宅の給水装置工事が完了したときは、当該共同住宅の所有者は、「給水設備完成報告書」（営特3-719）を局長に提出すること。

附則

この基準は、昭和61年10月1日から施行する。

この基準は、建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）に規程する確認通知書の通知日が昭和 62 年 1 月 1 日以降のものに適用する。

附則

この基準は、平成 7 年 3 月 1 日から適用する。

附則

この基準は、平成 8 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この基準は、平成 10 年 10 月 1 日から適用する。

附則

この基準は、平成 17 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この基準は、平成 19 年 5 月 1 日から適用する。

附則

この基準は、平成 20 年 4 月 1 日から適用する。

附則

この基準は、平成 21 年 5 月 11 日から適用する。

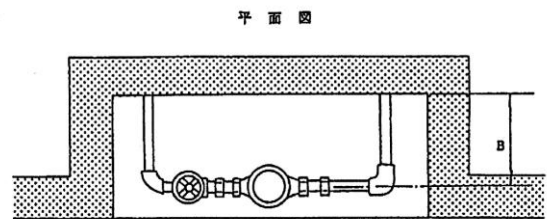
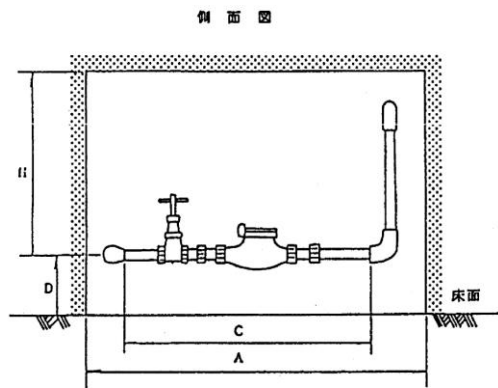
附則

この基準は、平成 23 年 5 月 1 日から適用する。

附則

この改正規定は、令和 7 年 2 月 27 日から施行する。

私設メーター設置標準空間



標 準 寸 法 単位：mm

口径	A	B	C	D	E
13	500 以上	200 以上	300 以上	800 以下 200 以上	400 以上
20	680 以上		590 以上		
25	700 以上		680 以上		
30	800 以上		700 以上		
40	900 以上		740 以上		

注)

- 1 配管形態により、標準寸法を参考にして、設置すること。
- 2 私設メーターは、次のような箇所に取り付けないこと。
 - ア 手を床に付けたり、床に腹ばいにならないと、作業できない。
 - イ 頭部や身体を狭い空間に入れないと、作業できない。
 - ウ 危険な姿勢をとらないと作業できない。